



小林さん

タオニさん

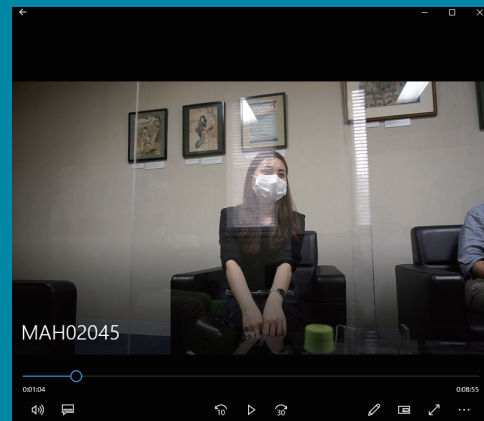
2020年7月8日訪問

企業訪問レポート ニコニコのり株式会社様

最初は不安でした。
そんな不安は彼らが払しょくしてくれました・・・。

九州の工場で慢性的に陥っていた人材不足。この問題を改善するには外国人の採用を検討するしかなかった。外国人を採用することに不安を感じておられた小林さん。うまくコミュニケーションがとれるのか、言葉は大丈夫なのか。そんな不安を抱きつつ取り組まれたのは技能実習生の採用。50代以上の先輩方は彼らのことを可愛がってくれたこともあり雰囲気が良くなったそうです。そしてタオニさんの入社でさらに実習生に対する通訳や指導だけではなく採用の分野でも活躍され「当初の不安」は完全に払しょくされたそうです。

思った以上に馴染みが早いタオニさん。今では上司にいい意味で突っ込みができるようになったようです。技能実習生の資料を翻訳したり、採用業務、勤怠管理など日本人と同じように活躍されています。容姿端麗でおじさまたちの中で人気があるとかないとか。インタビューを聞いていても日本語も聞き取りやすく、時折関西弁が混じるところがなじんでいることを証明しているのではないのでしょうか。九州にも技能実習生とベトナム人社員がおられるそうです。工場の雰囲気も良くなってコミュニケーションも深まっているとの事でした。今後の海外展開にも主軸となってくれそうですね。こういった先を見越した戦略が組めるかどうか成功の鍵になるのではないのでしょうか。企業様訪問を通じて感じるのは「戦力」ととるのか「労働力」ととるのか。うまく人材活用ができている企業様は戦力として彼らの能力を見極め適材適所の人員配置をされています。いきなり結果を求めず、やれることからやってもらい、成長を見守ることもうまくいく秘訣なのかもしれません。



今後は動画を活用したレポートも作成していきます。活躍する外国人へのインタビューを予定しています。